

笛吹八代スマートインターチェンジ 地区協議会

笛吹八代スマートインターチェンジ地区協議会
令和8年2月5 日

整備概要

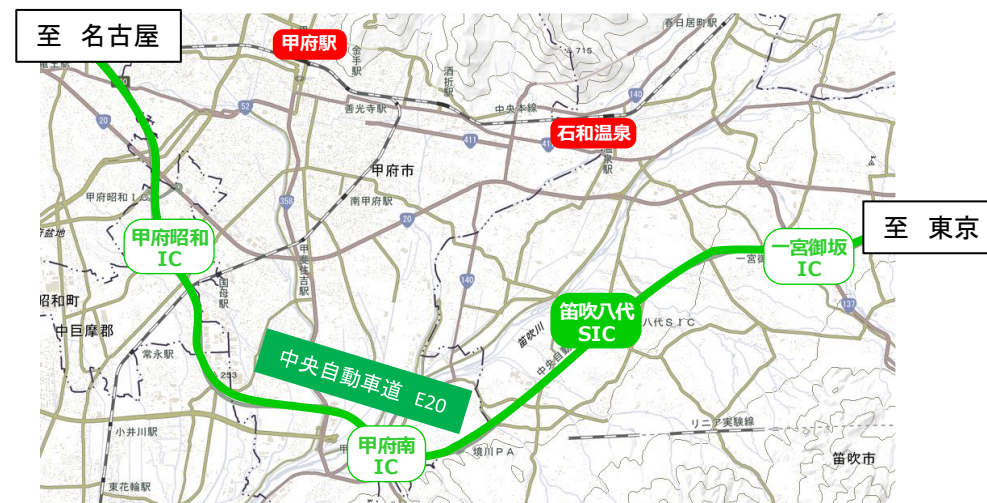
笛吹八代スマート I Cが開通（H29.3.26）

- ・山梨県内初の本線直結型スマート I Cとして、平成29年3月26日 開通

■笛吹八代スマート I Cの概要

設置箇所	中央自動車道 西宮線 一宮御坂IC - 甲府南IC間 (4.0km) (5.3km)
運用時間	24時間利用可能
利用方向	東京方面（上り） 名古屋方面（下り）
対象車種	ETC車載器を搭載した全車種
利用形態	一旦停止型のフルIC 本線直結型
計画交通量	2,200 台/日
スマートIC 事業者	NEXCO中日本、山梨県、笛吹市
経緯	H23.12.26 地区協議会の設置 H24.3.1 実施計画書の提出 H24.4.3 連結許可申請書の提出 H24.4.17 連結許可 H27.6.2 名称決定「笛吹八代スマートIC」 H29.3.26 開通

■笛吹八代スマート I Cの位置



■開通式典の状況（H29.3.26）



交通状況

笛吹八代スマートICが開通（H29.3.26）

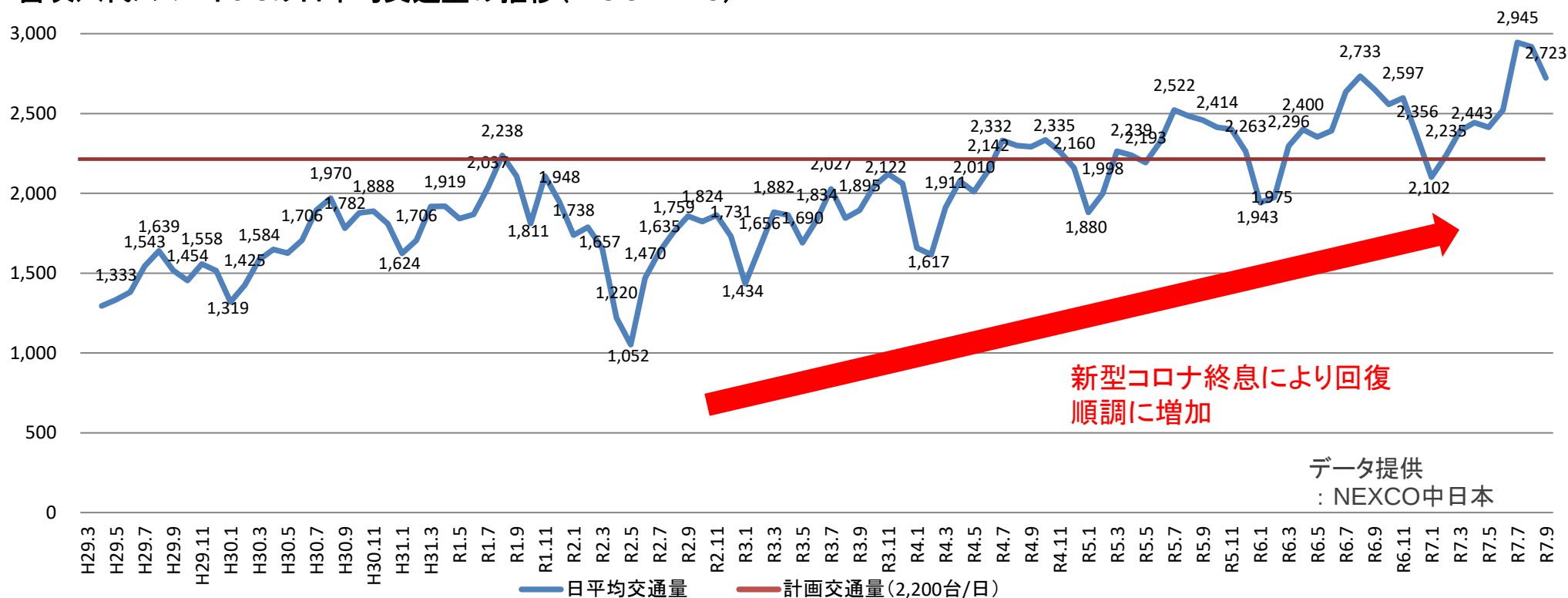
- ・ 季節変動があるものの、スマートICの利用台数は順調に増加する。
- ・ コロナ発生により著しく交通量が減少したが、コロナ終息後は通行量が回復し、R4.7以降は計画交通量を超える月が多く記録される。

計画交通量: 2,200台/日 実績交通量: R6年度 2,451台/日 R7年度 2,661台/日
 ※年度の平均交通量
 ただし、R7年度はR7.4～R7.9までの月平均の暫定値



【写真: 上り線出入口】

■ 笛吹八代スマートSICの日平均交通量の推移（H29.3～R7.9）

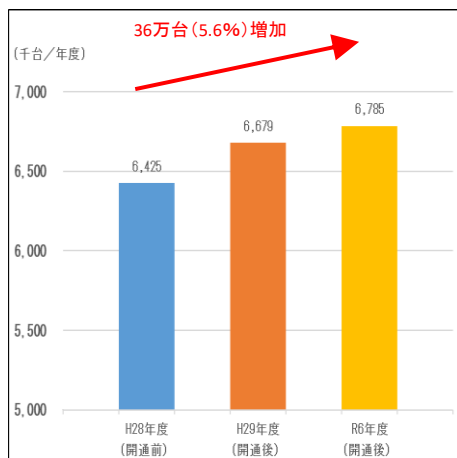


交通状況

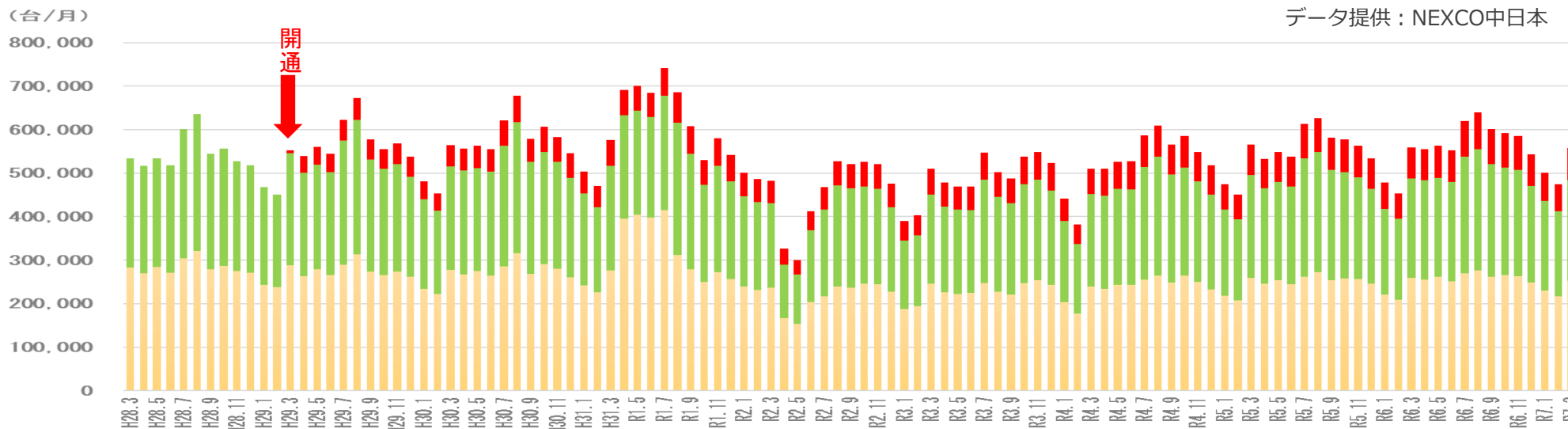
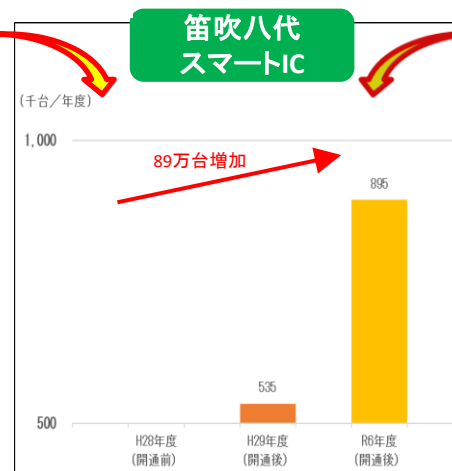
笛吹八代スマートICが開通（H29.3.26）

- ・ 笛吹八代スマートICを含めた前後3つのICの合計利用台数は、開通前に比べて年間36万台（5.6%）増加。
一方で、笛吹八代スマートIC開通後、前後の既設ICの利用台数が減少傾向。
➡ “高速道路の利便性向上” 及び “交通の分散” が図られた結果と考えられる。

・3IC合計の1年間の利用台数の比較



周辺ICからの利用台数の転換



利用促進策

案内標識の改善

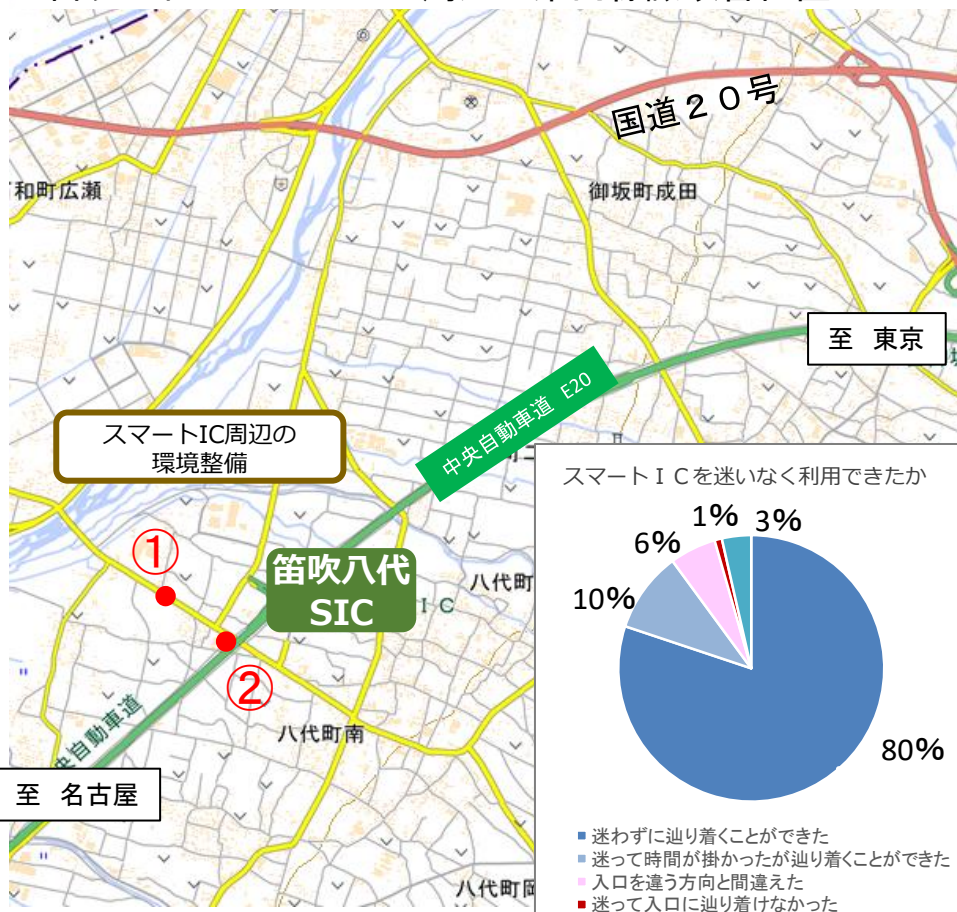
【課題】

◆利用者の声として、東京方面・名古屋方面で出入口が別となっているため、案内誘導が不十分であることが指摘

【利用促進策】

◆周辺道路の案内誘導について、東京方面・名古屋方面の出入口がわかりやすいように、案内標識を改善

■笛吹八代スマートＩＣ周辺の案内標識改善位置



▲利用者の声（地域住民アンケート）

	①甲府方面から八代方面	②八代方面から甲府方面
改善前		
改善後 (H31.3完了)		

【今後の予定について（案）】

◆令和8年度以降フォローアップ協議会の実施内容

【令和8年度地区協議会】

◆スマートIC整備事業制度実施要綱に基づき、5項目について継続的に定期フォローアップ地区協議会を実施

- ①社会便益
- ②安全性
- ③利用交通量
- ④管理・運営形態
- ⑤利用促進方策

特に、③利用交通量の状況を注視し、実績交通量が未達となった場合は、利用促進方策の検討・実施